別記様式(第二条関係) (平6法省厚令1・全改、平14法省厚労令1・一部改正)

出 生 証 明 書

記入の注意

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 子の氏名 |  | | | 男女 の別 | | 1 男 2 女  夜の12時は 「午前0時」、 昼の12時は 「午後0時」と 書いてください。 | | |
| 生まれたとき | 平成 年 月 日 | | | | 午前  午後 | | | 時 分 |
| 出生したところ及びその種別 | 出生したところの種別 | | 1 病院　 2 診療所　 3 助産所  4 自宅　 5 その他 | | | | | |
| 出生したところ | | 番地  番号  体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。 | | | | | |
| 出生したところの種別1～3  施設の名称 | |  | | | | | |
| 体重及び身長 | 体重  グラム | | | 身長  センチメートル | | | | |
| 単胎・  多胎の別 | 1　単胎　　 2　多胎(　　子中第　　子) | | | | | | | |
| 母の氏名 |  | | | | 妊娠 週数 | | 満 週 日  この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。 | |
| この母の出産したこの数 | 出生子 | （この出生子及び出生後  死亡した子を含む） | | | | | 人 | |
| 死産児 | （妊娠満22週以後） | | | | | 胎  この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。 | |
| 1　医 師  2　助産師  3　その他 | 上記のとおり証明する。  平成　　 年　 　月　　 日  (住所)  番地  番 号  (氏名)　　　　　　　　　　 印 | | | | | | | |